事業番号

新27-050

						平成264	年行	<b>T政事</b> 第	ミレビ	ューシー		<del>末田 7</del> ([]	土	交通省	)
	事業名		建設技術の	)国際展開に資	する技	技術情報共有支援		担当部			大臣官房	· -		作成責任	•
	業開始・ (予定)年度			平成2	7年度			担当	課室	ł	支術調査	<del></del> 課		課長 田村	寸秀夫
会	計区分			一般:	会計			政策・	施策名	9市場環境の整 32建設市場の	と備、産業 の整備をお	の生産性向上、	消費	者利益の保	護
	<b>拠法令</b> 具体的な							関係する	計画、	「「日本再	興戦略」改調	T2014-未来への 政運営と改革の基			
	具体的な 項も記載)	- h ±	で 個別の	は歩の海以屋	四1-12	系る取組は十分では	++:/	通知	-		拡え	へ~」(H26.6閣語	談決定	)	
(目:	<b>業の目的</b> 指す姿を簡 3行程度以 内)	工法や 大や記	材料の選 肝効果の	定・調達が課題 フィードバックロ	重となっ こよるさ	ている。本施策は、 でいる。本施策は、 らなる技術の発展 ることを目的とする	、海タ を促	トで実績のあ	る日本の	り技術等について	て、個別技	術の売り込みに	よるヒ	ごジネスチャ	ァンスの拡
(5行	<b>工業概要</b> 程度以内。 引添可)	するシ	ステムを椿	<b>集築する</b> 。		展開を支援するため							進出 <sup>·</sup>	予定企業と	情報共有
美	<b>逐施方法</b>	口直拍	妾実施	■委託・	請負	□補助 <del></del>		□負担 <del></del>	口交		貸付 ———	□その他		, -	
			4.7	初予算		23年度		24年度	_	25年度		26年度	_	27年度	
				ッァ <del>ターーー</del> E予算							_		-		) 
		予算		から繰越し							_		$\dashv$		
	・算額・ 執行額	の状況	翌年度	へ繰越し	_								$\neg$		
	<b>秒1〕截</b> 位∶百万円)	,,,,	予任	<b></b>											
				計									_	1;	3
			執行	額			_						1		
			執行率	(%)			_								
				成果	指標	_			単位	23年度	24	年度 25	5年度	[ [	目標値 年度)
	目標及び成	日本1	企業の有る	よる建設技術の	カ国際	展開の促進。		成果実績	-	-		-	-		$\overline{}$
	果実績 ウトカム)	(建設	技術の国	際展開に資す	るシス	ステムについて検 点では定量的な成		目標値	-	-		-	-		-
				ができない)		は (18)に重的なが	休	達成度	%	-		-	-		
				活動	指標				単位	23年度	242	年度 2:	5年度	26年	度活動見込
1	指標及び活 動実績	建設 <u>排</u> 建設抗構築。		祭展開に資す	るシス	テムに係る検討及	えび	活動実績	-	-		-	-		_
(ア	ウトプット)		らものであ			資するシステムを 動指標を示すこと		当初見込み	-	-		_	_		-
		120	7	算出	根拠				単位	23年度	242	年度 25	5年度	26	年度見込
単	位当たり コスト	(本事	業は建設		関に	う 資するシステムを		単位当たりコスト	-	-		-	-		_
		きない		るにめ、単位	ョ/こり	コストを示すことだ	JV C	計算式	/	-		-	-		-
平	費	目		26年度当初	予算	27年度要求					主な増減	理由			
成 2	社会資本整備・管理	効率化推進	進調査費	-		13									
(単位 型・ 2															
<u> </u>															
百万円)								要	求額の	うち「新しい日本	こっため ひ	D優先課題推過	<b>≛枠</b> 」	13百万円	
円子															
内訳		=1		_		13	4								
D/C	1	計		_		13	1								

				事業所管部局による	る点検・は	女善		
			項 目			評価	評価に関す	る説明
国必費	広く国民の二	ニーズがある	か。国費を投入しなければ事	業目的が達成できない	のか。	0	・インフラシステム輸出戦略(平成26年6月	3日改訂)において、民間企業によ
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業なの	か。		0	るビジネスモデルや経営判断を前提としてを総動員して民間企業の取組を支援し、質	
	明確な政策 なっているか		標)の達成手段として位置付	けられ、優先度の高い	事業と	0	図ることとされている。	
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当か	•		-		
事	受益者との	負担関係は妥	妥当であるか。			-		
業の	単位当たり	コストの水準に	<b>は妥当か</b> 。			-		
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	っているか。		-		
性	費目・使途だ	ぶ事業目的に	即し真に必要なものに限定さ	られているか。		-		
	不用率が大	きい場合、そ	の理由は妥当か。(理由を右	に記載)		-		
			)手段・方法等が考えられる場できているか。	<b>帚合、それと比較してより</b>	J効果的	-		
の有	活動実績は	見込みに見る	合ったものであるか。			-	-	
効性	整備された	施設や成果物	は十分に活用されているか。	0		-		
			他部局・他府省等と適切な役容を各事業の右に記載)	は割分担を行っているか	· o	-		
重複	事業番号	>>< 1.45.0 m.14	類似事業名	所管府省•	部局名			
排除							_	
点検・1	点検結果	•「国費投入	の必要性」については、妥当	であると判断できる。				
改善結果	改善の 方向性				-			
				外部有識者の	の所見			
				_				
			í	<b>庁政事業レビュー推進</b>	生チームの	の所見		
	- 海	外進出予定1	企業を支援し、建設技術の国	際展開に向け、重要なが	施策であり	り、効果的	のな施策として効率的に執行でき	るよう努めるべき。
	i_		所見を数	まえた改善点/概算	要求にお	ける反射	<b>**</b> **	
	-				-			
1	ļ							
				備考				
			関連	車する過去のレビュー	シートの	事業番号	<b>*</b>	
	平成	23年	-	平成24年		-	平成25年	-

	※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。
	次半成23年及夫禎を記入。執行夫禎がよい初放争未、初放安水争未については現時点でアルヤイケーンを記入。 
	国土交通省 13百万円
	建設技術の国際展開に資す
	るシステムの企画立案
	【企画競争等】↓
	民間企業等
	13百万円
	建設技術の国際展開に資するシ
	建設技術の国际展開に負するジ   ステムの検討・構築
	)
資金の流れ	
(資金の受け取 り先が何を行っ	
ているかについ	
て補足する) (単位:百万	
円)	

		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		B.	l .		F.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
			(17311)			(117311)
費目·使途						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている						
者について記載する。費目と使途						
に負金のボイリにおいてデータングでは、 とに最大の金額が支出されている 者について記載する。費目と使が 分かるように記載						
載)	 計		0	 計		0
		C.	<u> </u>		G.	1
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(17313)			(1)313/
	計		0	計		0
		D.	l		H.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0			0

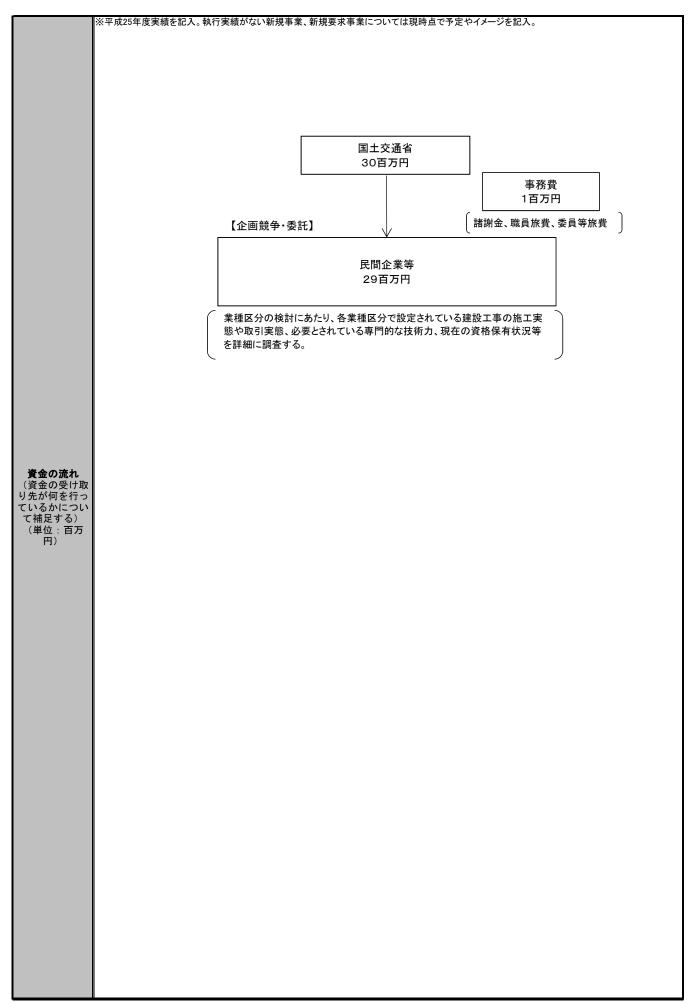
#### 支出先上位10者リスト

Α.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
B.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率

\*\*\*

								事業番			新27−051
				平成26年	行政事	美レビ	ューシー	<u> </u>	(国:	土 <u>交</u> :	通省)
3	事業名	業	種区分の再編に関	する調査	担当音	8局庁	土地	·建設産業局		作	成責任者
	業開始・ (予定) 年度		平成27年度 ~平成	29年度	担当	課室	3	建設業課		課長	北村 知久
会	計区分		一般会計		政策・	施策名		整備、産業の生産 もの整備を推進す		消費者和	利益の保護
( ]	<b>拠法令</b>  具体的な  頂も記載)		建設業法(第2约	<b>돈</b> )	関係する通知			議会・社会資本型 基本問題 場ずべき施策のと	1小委員会	È	
<b>事</b> 第 (目 期 潔に。	<b>業の目的</b> 指す姿を簡 3行程度以 内)	建設業を取り巻き を詳細に調査し、	く社会情勢が変化する	技術の相違や取引慣 るとともに、建設工事の を討を行うことにより、強	内容が変化し	、 専門技	6年に設定された。 術が進展している	ものであるが、維 5。これに伴い、建	持更新時	代の到決	来や環境重視等
(5行	<b>業概要</b> 程度以内。  添可)	専門技術が進展	している事を踏まえ、	「、維持更新時代の到3 各業種区分における質うき、建設工事における	建設工事の施	工実態や	り取引実態、必要と	されている専門に	的な技術ス	力、現在	
実	施方法	□直接実施	■委託·請負	□補助	□負担	口交	₹付 □貸	付 □そ0	 の他	<u>-</u>	
				23年度	24年度		25年度	26年	度		27年度要求
		当	初予算								30
		補	正予算								
<b>.</b>	Adv duty	<b>Ω</b> ₩	から繰越し							]	
*	・算額・ 执行額	の状況翌年度	きへ繰越し								
	位:百万円)	予	備費等								
			計							1	30
		執行	額							1_	
		執行率	(%)							<u> </u>	
			成果指標			単位	23年度	24年度	25年	度	目標値(年度)
	目標及び成		/		成果実績	_	_	-	-		
	果実績 ウトカム)	り、成果目標及	び成果実績(アウト	る検討を行うものであ カム)を定めて実施す		_	_	_	_	-	_
			ものではない。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	達成度	%	_	_	_		
			活動指標			単位	23年度	24年度	25年	度	26年度活動見込
1	指標及び活 助実績 フトプット)		区分の再編に関する	る検討を行うものであ プット)を定め	活動実績	_	_	_	_	-	_
	,,,,,		いう性質のものではな		当初見込み	_	_	_	-		_
			算出根拠			単位	23年度	24年度	25年	度	26年度見込
	位当たり コスト				単位当たりコスト	_	-	-	_	-	-
			÷		計算式	/	_	_	_	-	_
平	費	1 目	26年度当初予算	27年度要求			主	な増減理由			
_tt	建設市場整備		_	29							
~ e	諸謝金		_	0.5							
位 : 7	職員旅費		_	0.4							
単位:百万円 ) ・ 2 7 年度予算日	委員等旅費		-	0.2				_			
円度											
算内											
訳		<u></u>	_	30							

				事業所管部局によ	る点検・	改善		
			項目			評価	評価に関する説明	明
国必費	広く国民の	ニーズがある	か。国費を投入しなければ	事業目的が達成できない	のか。	0	法令に基づく業種区分に関する検討はいる建設工事(公共工事及び民間工事 設工事の品質確保に効果があることか	)に大きく関与し、建 ら、公益性は極めて
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業な	<b>このか</b> 。		0	高く、国が主体となって取り組む必要が 当面講ずべき施策のとりまとめ(平成26 熟度が高まったものから更なる業種区2	6年1月)にて検討の
O	明確な政策 なっている		標)の達成手段として位置	付けられ、優先度の高い	事業と	0	旅度が高まりたものから更なる呆住区が 応を図っていくことが必要であると示され のための優先度は極めて高いものであ	れおり、成果目標達成
	競争性が確	€保されている	など支出先の選定は妥当	か。		0		
事	受益者との	負担関係は翌	妥当であるか。			_		
業の	単位当たり	コストの水準に	は妥当か。			0	事業目的に沿って予算を執行し、その切に把握・確認する。入札及び契約	
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものと	なっているか。		_	いては、第三者機関である企画競争 り審議する。	有識者委員会によ
性	費目•使途:	が事業目的に	即し真に必要なものに限る	定されているか。		0		
			の理由は妥当か。(理由を			_		
事業の	あるいは低	コストで実施	)手段・方法等が考えられる できているか。 ^ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	る場合、それと比較してより	り効果的		維持更新時代の到来や環境重視等 会情勢が変化するとともに、建設工事	事の内容が変化し、
有効			合ったものであるか。	r.		_	専門技術が進展していることから、も  たものから更なる業種区分の見直し	
性			がは十分に活用されている 他部局・他府省等と適切な			_	いくことが必要である。	
重	(役割分担		容を各事業の右に記載)			_		
複排	事業番号		類似事業名	所管府省•	部局名		_	
除								
点検・改立	点検結果	に効果があ にて検討の	ることから、公益性は極め	て高く、国が主体となって	取り組む。	必要がある	   事及び民間工事)に大きく関与し、建意   あ。また、当面講ずべき施策のとりまと   いくことが必要であると示されおり、成	とめ(平成26年1月)
善結果	改善の 方向性				-			
				外部有識者(	の所見			
				-				
				行政事業レビュー推進	進チーム	の所見		
		・業種の実情? 努めるべき。	を十分に把握しつつ、将来	的な技術の発展の動向も	見据えて	、的確に核	食討を進め、効果的な施策として、効≤	率的に執行できるよ
			所見を	音響を かっぱい さい とうない とうない とうない とうない とうない とうない とうない とうな	要求にお	ける反映	块状況	
	_				_			
				備考				
			B	<b>連する過去のレビュー</b>	シートの	事業番号		
I //	平原	<b>戈23年</b>	I –	平成24年		_	平成25年	_



		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		B.			F.	•
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」に						
(「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている						
者について記載する。費目と使途						
に見金の流れ引においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載する。またいでは、						
載)	計		0	 計		0
		C.			G.	<b>.</b>
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
		使 途 D.				
			0		使 途	0
	<del>ā†</del>	D.		計	使 途 H.	
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0

# 支出先上位10者リスト

A.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 
 B.

 支出先
 業務概要

 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 (百万円)

 3
 (日万円)

 4
 (日万円)

 5
 (日万円)

 6
 (日万円)

 7
 (日万円)

 8
 (日万円)

 9
 (日万円)

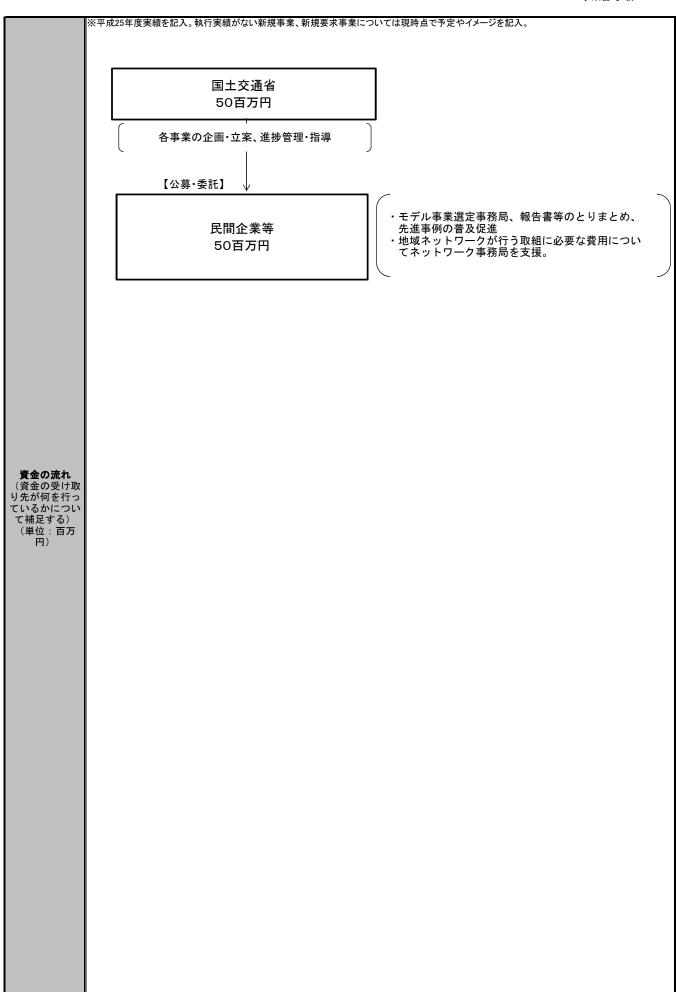
 10
 (日万円)

事業番号

新27-052

						平成26	年行	<b>亍政事</b> 第	ミレビ	ューシー	<u> </u>		-	通省)
1	事業名		建設業	こおける女性の	の更な	る活躍の推進	•	担当部			•建設産業局			成責任者
	業開始・ (予定) 年度		<u> </u>	成27年度~約	冬了(予	定)なし		担当	課室	3	建設業課		課長	北村 知久
会	計区分			一般:	会計			政策・	施策名		整備、産業生産性		<b>貴者利益</b>	<b>益の保護</b>
(]	製拠法令 具体的な 頃も記載)							関係する通知		24411	) II MM C	-		
事:	<b>業の目的</b> 指す姿を簡 3行程度以 内)	民挙け 活性化	ひいては <sup>均</sup> げて推進し、 ごを促す。	也域における建 更なる女性の	設産業活躍を	で担い手確保が 促すことで、地域(	喫緊 <i>の</i> の担し	D課題となっ い手としての	ている中 労働力の	、建設業への女性 確保だけでなく、	生の入職促進や家 建設業に新たな》	忧業継続等 舌力や刺激	に向け をもた。	た環境整備を官合し、業界全体の
(5行	<b>1業概要</b> 程度以内。  添可)	この: が協働	ため、地域 して行う、	レベルで、更な地域ぐるみです	る女性	が活躍できる環境 話躍を支える活動	竟整備 を支持	iを行うため. 爰する。	建設企業	業、業界団体、教	女性が活躍できる 育訓練施設、行政 、 等が挙げられる	女等、地域 <i>0</i>		
美	施方法	口直拍	妾実施	■委託・	請負	□補助		□負担	口交	₹付 □貸	[付 □そ	の他		
						23年度		24年度		25年度	26年	度	2	27年度要求
			-	初予算										50
			補											
-75	首類 •	予算の状		から繰越し										
1	執行額	<b>車額・</b> の状 翌年度へ繰越し												
(里1	位:百万円)		予1											
				計										50
			執行	額										
			執行率	(%)										
				成果	指標				単位	23年度	24年度	25年	度	目標値 (30年度)
	目標及び成							成果実績	万人	-	-	-		
	果実績 ウトカム)	女性抗	支術者∙女	性技能者数(	※現在	10万人)		目標値	万人	-	-	-		20
								達成度	%	_	_	_		
				活動	指標				単位	23年度	24年度	25年	度	26年度活動見込
	指標及び活 動実績							活動実績	件	_	_	-		_
(ア	ウトプット)			モデル事業の	の実施	件数		W-47 E 7 7.	114					
								当初見込み	件 	-	-	_		-
				算出	根拠				単位	23年度	24年度	25年	度	26年度見込
	位当たり コスト		モデル事	業の支援に要	する君	<sub>閏用÷選定件数</sub>		単位当たり コスト	万円	-	-	-		-
								計算式	/	-	-	-		-
平	費	目		26年度当初	予算	27年度要求				3	 上な増減理由			
成 2	建設市場整備		周査費	-		50.0	要	求額のうち	 、「新しし	 ハ日本のための	優先課題推進棒	 忰」50百万F	<del>"</del>	
$\sim$														
単。 位 <sub>2</sub> :7														
<b></b> .														
百万円)														
) 算 内							$\dashv$							
訳		計		_		50.0								

			事業所管部局による点検・	改善	
		項目		評価	評価に関する説明
	広く国民の二	ニーズがあるか。国費を投入しなければ事業	美目的が達成できないのか。	0	建設業における女性の活躍に向けた取組を地域から全
	地方自治体	、民間等に委ねることができない事業なのな	jv.,	0	国的に展開、推進するため、まずは地域における先導 的な取組を積極的に支援し、更に、当該先進事例につ
性入の			けられ、優先度の高い事業と	0	いて全国に水平展開を図るという各過程で、一体的に国 が関与する必要がある。
	競争性が確	保されているなど支出先の選定は妥当か。		_	
事	受益者との1	負担関係は妥当であるか。		_	
業の	単位当たり		_		
効率	項目 広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できた地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高なっているか。 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 受益者との負担関係は妥当であるか。 単位当たりコストの水準は妥当か。 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 委目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してあるいは低コストで実施できているか。 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 類似の事業がある場合、他部局・他所省等と適切な役割分担を行っていて役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) 事業番号 類似事業名 所管府		ているか。	_	-
性	項目 広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できな 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 受益者との負担関係は妥当であるか。 単位当たりコストの水準は妥当か。 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してあるいは低コストで実施できているか。 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っている(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) 事業番号 類似事業名 所管府3  「会社・大学的な収制を全国に水平展開を図ることが必要である。 改善の方向性  など、企業における担い手確保が喫緊の課題である中、女性の対策など、企業におけるな性が少数派であること等から、個別の可し、先導的な取組を全国に水平展開を図ることが必要である。 なぎのまにおけるな性が少数派であることが必要である。 なきのまに対し、集界全体の活性化に繋がる。女性の活躍など、企業におけるな性が少数派であることが必要である。		<b>れているか</b> 。	_	
	不用率が大	きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に	二記載)	_	
事業の			合、それと比較してより効果的	0	本施策は、地域一体となって取組む活動を支援するものであり、地域の先進事例を全国に水平展開すること
の有	活動実績は	見込みに見合ったものであるか。		_	で、他の地域における女性活躍に係る取組の促進にも
効性	整備された	施設や成果物は十分に活用されているか。		_	繋がり、ひいては、建設業界全体の活性化につながる。
-	類似の事業 (役割分担の	がある場合、他部局・他府省等と適切な役割 D具体的な内容を各事業の右に記載)	割分担を行っているか。	_	
重複	事業番号	類似事業名	所管府省·部局名		_
排除	-	-	-		
	-	-	-		
点検・改立	点検結果	や刺激をもたらし、業界全体の活性化に繋など、企業における女性が少数派であるこ	がる。女性の活躍を推進する/ と等から、個別の取組には限り	こめ、地域	における個別の中小企業単位で、入職促進、就業継続
善結果			-		
			外部有識者の所見		
			-		
			政事業レビュー推進チーム	の所見	
			下可欠であるとの認識の下、業	界の慣習	等を意欲的に変革していく活動を積極的に支援し、効果
		所見を踏る	まえた改善点/概算要求にお	3ける反映	央状況
	_		_		
			W. A.		
			備考		
		関連	する過去のレビューシートの	事業番号	7
$\overline{}$	平成	23年 -	平成24年	-	平成25年 -



		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		B.			F.	•
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」に						
(「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている						
者について記載する。費目と使途						
に見金の流れ引においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載する。またいでは、						
載)	計		0	 計		0
		C.			G.	<b>.</b>
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
		使 途 D.				
			0		使 途	0
	<del>ā†</del>	D.		計	使 途 H.	
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	D.	0	計	使 途 H.	0

### 支出先上位10者リスト A.

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.

 支出先
 業務概要

 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1

 2

 3

 4

 5

 6

 7

 8

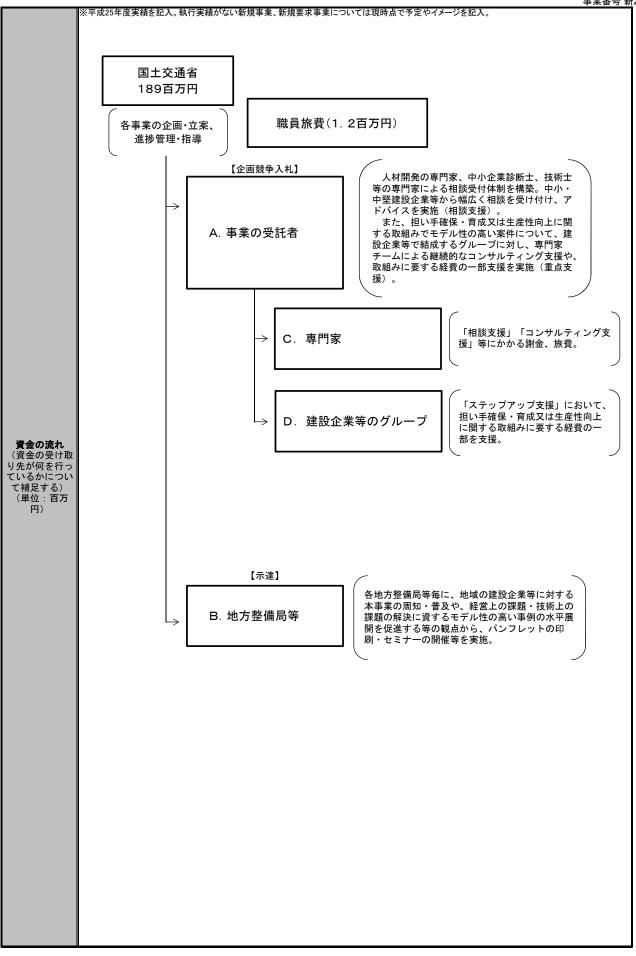
 9

 10

						II		事業番		新27-053
		ı					<b>ゴーシー</b>		上国)	上交通省)
	事業名	地	域建設産業活性	化支援事業	担当音	<b>『局庁</b>	土地・	建設産業局		作成責任者
	業開始・ (予定) 年度	平	成27年度~終了	(予定)なし	担当	課室	建設	市場整備課		課長 屋敷 次郎
£	計区分		一般会言	†	政策・	施策名	9 市場環境 消費者利: 32 建設市場	の整備、産業の 益の保護 の整備を推進す		上、
(;	<b>!拠法令</b> 具体的な 頃も記載)		_		関係する通知				_	
事:	<b>業の目的</b> 指す姿を簡 3行程度以 内)	確保・育成又は生	上産性向上に関す	る取組みでモデル性の	高い案件を発掘	し、重点に	的に支援することで	で事業モデルを構	築。	を施。その中から担い手 と、建設産業の構造改
(5行	· <b>業概要</b> 程度以内。  添可)	ドバイスを実施(きまた、担い手確 また、担い手確 企業等及び建設 継続的なコンサル 加えて、モデル	相談支援)。 保・育成又は生産 業団体、地域教育 レティング支援や、 性の高い取組み事	性向上に関する取組を 訓練施設等とグルース 事業に係る経費の一般	みでモデル性の高 プを結成させ、活 部を支援するステ	高い案件を 生化支援 ツプアップ	と上記の相談案件 アドバイザー等か プ支援を実施(重点	から抽出し、又は ら構成される専門 (支援)。	、他の企業	アドバイザー」によるア から募り、複数の建設 よる目標達成に向けた に付、支援先による体験
芽	施方法	□直接実施	■委託・請負		□負担	<u> </u>	交付 口貨		その他	
			hn 77 ///	23年度	24年度		25年度	26年	度	27年度要求
		-	初予算 正予算							190
			から繰越し			_				
	算額・	の状況。翌年度へ繰越し								
	<b>执行額</b> 位:百万円)		備費等			_				
			計			_				190
		執行	額							
		執行率				_				
		1,717	成果指植	<b></b>	$\frown$	単位	24年度	25年度	26年	<b>日標値</b>
			八木111	示	####		24十尺	20千皮	20	(27年度)
		支	援対象企業の離	職率の低下	成果実績	% %	_	_	_	9%
		(担)	ハ手確保・育成に	かかる成果)	目標値 達成度	% %	<del>                                     </del>			9%
	目標及び成				成果実績	<del>%</del>	_	_	_	
	<b>果実績</b> ウトカム)			総利益率の向上	目標値	%	_	_	_	20%
		(	生産性向上にか	かる成果)	達成度	%	_	_	_	
					成果実績	件	_	_	_	
		水雪	平展開した事業モ (企業数		目標値	件	-	_	_	300
			(11)	,	達成度	%	-	-	_	
			活動指標	<del>蓝</del>		単位	24年度	25年度	26年	度 27年度活動見込
1	指標及び活 助実績 ウトプット)		相談支援の受	付件数	活動実績	件	_	-	-	_
					当初見込み	件	_	-	_	1,000
			算出根据	T.		単位	23年度	24年度	25年	度 26年度見込
単	位当たり コスト		÷		単位当たりコスト	万円	_	_	_	_
					計算式	/	_	_	_	_
平	費	1 目	26年度当初予算	27年度要求			Ì	な増減理由		
成 2	職員旅費等		_	1.3	2			<del></del>		
(単 6 位。	建設市場整	備推進調査費	_	188.	3					
÷ 7		·		-	1					
(単位:百万円6・27年度予										
~ <b>第</b>										
:百万円) 27年度予算内訳		計	_	189.	5					

<u>事業番号 新</u>27-053

	事業所管部局による点検・改善										
		項目		評価	評価に関する説明						
	広く国民の	Dニーズがあるか。国費を投入しなければ事	業目的が達成できないのか。	0	中小・中堅建設企業等は「地域の守り手」や「町医者」 として重要な役割を果たしており、その担い手確保及び						
必費要投	地方自治(	体、民間等に委ねることができない事業なの	か。	0	事業力の強化は地域社会維持のために必須の課題。 国が支援することで事業モデルの構築を図り、その成						
性入の	明確な政策 なっている	策目的(成果目標)の達成手段として位置付 か。	けられ、優先度の高い事業と	0	果を全国に波及させることで、建設産業の構造改善を 図る。						
	競争性が	確保されているなど支出先の選定は妥当か。	)	_							
事	受益者との	D負担関係は妥当であるか。		_							
業の	単位当たり	リコストの水準は妥当か。		_	_						
効率	資金の流	れの中間段階での支出は合理的なものとなっ	っているか。	_							
性	費目·使途	きが事業目的に即し真に必要なものに限定さ	れているか。	_							
		大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右		_							
		に当たって他の手段・方法等が考えられる場 は低コストで実施できているか。	合、それと比較してより効果	_							
の有	活動実績(	は見込みに見合ったものであるか。		_	_						
効性	整備された	た施設や成果物は十分に活用されているか。		_							
重		業がある場合、他部局・他府省等と適切な役 ②の具体的な内容を各事業の右に記載)	割分担を行っているか。								
複	事業番号	類似事業名	所管府省·部局名		_						
排除	_	_	_								
	_	-	_								
		の増加や若年入職者の減少等といった構	造的な問題が発生している。		*業が疲弊し、現場の技能者等の処遇悪化に伴う離職者						
点検	点検結果	₹ の省力化・効率化・高度化を通じた中小・・	中堅建設企業等の生産性向上	による事業							
改		進チームからの指摘を踏まえ、重点支援(	建設企業等のための経営戦略 の内容を担い手確保・育成又は	}アドバイ <del>·</del> :生産性6	ザリー事業」における外部有識者や行政事業レビュー推 ]上に関する取組みに特化するとともに水平展開を重視						
善結		し、効率的・効果的に実施する。 									
果	改善の 方向性		_								
	)) I+J I±										
			外部有識者の所見								
			_								
		行	政事業レビュー推進チーム	の所見							
	3	建設産業における人材の確保・育成と生産性	<b>上のモデル的取組として全</b>	国に普及	できるよう、各取組の改善に行政も積極的に関与し、効						
	5	果的な事業の執行に努めるべき。									
		所見を踏	まえた改善点/概算要求にお	ける反映	央状況						
	_		_								
			備考								
			C. 118								
	317	成23年 -	する過去のレビューシートの 平成24年	事業番号	平成25年 -						



<u>事業番号 新</u>27-053

大き   使 金   (日2円)   乗 日   乗 金   (日2円)   乗 日   (日2円)   乗   (日2円)   乗   (日2円)   (日2円)							事業番号 新		
(国内内)			A.			E.			
#		費 目	使 途	金額	費目	使 途	金額		
要目・使達 (西万円) 費目 使達 (西万円)  要目・使達 (西万円) 費目 使達 (西万円)  (西万円) 費目 使達 (西万円)  (西万円) 費目 使達 (西万円)  (田万円) サー の 計 の 計 の の の い の い の				(日万円)			(日万円)		
要目・使達 (西万円) 費目 使達 (西万円)  要目・使達 (西万円) 費目 使達 (西万円)  (西万円) 費目 使達 (西万円)  (西万円) 費目 使達 (西万円)  (田万円) サー の 計 の 計 の の の い の い の									
### B.									
### B.									
### B.									
### B.									
### B.									
### B.									
### B.									
#目・使達 (百万円)		計		0	計		0		
#目・使達 (百万円)			В	l		F			
#自・使途 「『液金の流れ」においてプロックで とに急大の金額 が安出されている 者について記載 する。費目を強 の双方で実情が 分かるように記載 計  C. 費目 使途 金額 (百万円) 費目 使途 (百万円)  計  D. サリコ (百万円)  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		# 0	T	金 額	# 0	T	金 額		
計		質 日	使 透	(百万円)	貫 日	快 透	(百万円)		
計									
計									
計	费日, 佑冷								
計	(「資金の流れ」に								
計	おいてフロックごとに最大の金額								
計	が支出されている								
計	する。費目と使途								
計	の双万で実情が   分かるように記								
C.     金額 (百万円)     費目     使途     金額 (百万円)       計     0     計     0       D.     H.     金額 (百万円)       費目     使途     金額 (百万円)	載)			0	÷T				
費目     使途     金額 (百万円)       計     0     計     0       D.     H.     金額 (百万円)       費目     使途     (百万円)       費目     使途     (百万円)		āl	-	U	ĒΙ				
計 0 計 0 D. H. 查額 (百万円) 費目 使途 (百万円)			T			T			
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)		費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	0 金額(百万円) 0 金額(百万円)		
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)									
力       日       日       日       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)       日       金額 (百万円)		-1							
費目     使途       (百万円)       費目     使途       (百万円)		計		0	計		0		
第日			D.			H.			
		費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)		
āt 0 āt 0				.,			.,		
ät 0 ät 0									
ä† 0 ä† 0									
ät 0 ät 0									
āt 0 āt 0									
ät 0 ät 0									
ât         0         ât         0									
āt 0 āt 0									
計         0         計         0									
		計		0	計		0		

### **支出先上位10者リスト** A.

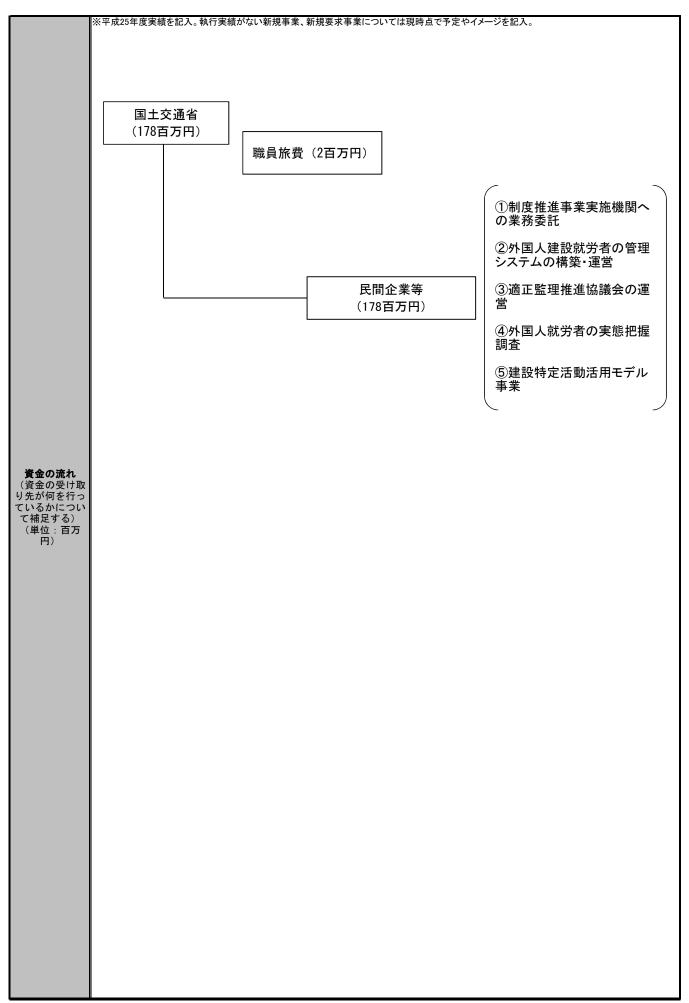
A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

\*\*\*

											事業番	亏	7	新27-054
						平成264	年行	<b>亍政事</b> 簿	美レビ	ューシー	<u> </u>	(国	土交	通省)
4	<b>事業名</b>	<u></u>	建設分野に	こおける外国人	材活	用の適正化事業		担当部	局庁	土地	•建設産業局		ff	成責任者
	業開始・ 予定)年度			平成27年度~	平成3	32年度		担当	課室	建設市場整備	<b></b> 講課労働資材対	策室	室長	: 松下 雄介
会	計区分			一般会	:計			政策・:	施策名	9 市場環境の 32 建設市場の	整備、産業の生産 整備を推進する	性向上、	消費者	利益の保護
( )	<b>拠法令</b> 具体的な 頁も記載)			_				関係する通知		「日本再興戦略」	改訂2014(平成2 改革の基本方針			
<b>事</b> 第 (目 期 潔に。	<b><b>薬の目的</b> 指す姿を簡 3行程度以 内)</b>					設就労者の就労環 ンピック・パラリン				て建設特定活動		を促進す	·ることで	で、復興事業の
(5行	<b>業概要</b> 程度以内。 添可)	大に対 ころ。 当該 施する	がするた 緊急措置 が制度推	とめ、平成26年4 量では、現行の打 進事業実施機関	4月4日 支能写 関」へ	D、2020年オリンピ 日の関係閣僚会議 実習制度を上回る への委託、管理シス おける外国人材の	議にる 監理 スティ	おいて「建 理体制を構 ムの構築・)	没分野に 築するこ 運営、外	おける外国人材ととしており、監	の活用に係る緊 理団体及び受入	る措置 、企業に	」が取り 対して巡	まとめられたと 図回指導等を実
実	施方法	口直接	接実施	■委託·請	負	口補助		□負担	口交	₹付 □貸	付 口その	の他		
						23年度		24年度		25年度	26年	度		27年度要求
			当	初予算										180
			補	正予算										
<b>-</b>	算額·	予算の状		から繰越し										
*	執行額 (単位:百万円)	況		その繰越し										
(単位			予付	備費等 —————										
				計										180
		執行額												
		執行率(%)												
				成果指					単位	23年度	24年度	254	丰度	目標値 (年度)
	目標及び成 限実績	復興事	業の更な	よる加速を図りて	つつ、	適正化を図り、も、 2020年オリンピッ	ック・	<b>以</b> 朱美稹	-	-	-		-	
	ウトカム)			東京大会の成功 な成果目標を示		i全を期すためのカ とは困難。	施策	目標値	-	-	-		_	-
			· /C = 17					達成度	%	-	_		-	
	nam market		h = 0 A Allé /	活動指			- 1		単位	23年度	24年度	254	丰度	26年度活動見込
1	旨標及び活 助実績 フトプット)	建設就	大労者を 受		監理	)確実な実施(外国 団体、受入建設企 掌を実施する。)		活動実績	-	-	-		-	-
								当初見込み	-	-	-		-	-
				算出根	拠				単位	23年度	24年度	254	丰度	26年度見込
	位当たり コスト			_				単位当たりコスト	-	-	-		_	-
								計算式	/	-	-		-	-
平	費	目		26年度当初予	算	27年度要求				Ė	な増減理由			
	職員旅費			_		2.0	要	求額のうち	「新しい	日本のための優	先課題推進枠」	180百万	円	
(単・	建設市場整	備推進	調査費	-		178.0								
12 : 7														
単位:百万円 )。27年度予算中														
円子						<u></u>								
M						1000								
訳		計		-		180.0								

				事業所管部局による	点検·改善							
			項目		評価	評価に関す	る説明					
国必費	広く国民の二	ニーズがある	か。国費を投入しなければ	事業目的が達成できないの	か。〇	2020年オリンピック・パラリン →設整備等による当面の一時的						
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業な	でのか。	0	するための施策であり、受ける	れる外国人材の適正な					
性入の	明確な政策 なっているか		標)の達成手段として位置	付けられ、優先度の高い事	*** O	一監理にあたっては、公共性・公 るため、国の関与が必要である						
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当	か。	_							
事	受益者との1	負担関係は妥	2当であるか。		-							
業の	単位当たり	コストの水準に	は妥当か。		_							
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものと	なっているか。	_							
性	費目・使途が	が事業目的に	即し真に必要なものに限る	<b>ごされているか。</b>	_							
	不用率が大	きい場合、そ	の理由は妥当か。(理由を	右に記載)	_							
事業			手段・方法等が考えられる できているか。	場合、それと比較してよりな	<sup>効果的</sup> O	代替案としては、外国人材の 回指導等を行う団体を設立し						
-			さったものであるか。		_	う事が考えられるが、団体の独から、適正な管理を行うことに	は立性や国等の関与の点					
効性	整備されたが		」は十分に活用されている	_	ない恐れがあることから、本施							
	類似の事業	がある場合、	他部局・他府省等と適切な									
重	(役割分担0 事業番号	D具体的な内 	容を各事業の右に記載) 類似事業名	R 目 夕								
複排	<b>学术田</b> 7		<b>双</b> 似争未 <b>1</b>	所管府省•部	7071	-						
除						_						
点検・	点検結果	外国人建設 ることから、 築する必要を	既存の技能実習制度と同	象となる建設分野における 等の監理に加え、これを上回	技能実習修了者 回る適正な監理(	↓ うについて、不法就労や人権問 本制を国土交通省が関係省庁、	題などを懸念する声もあり 関係機関等と調整して構					
改善結果	改善の 方向性			-								
	外部有識者の所見											
				-								
				行政事業レビュー推進	エールの託目							
	<u> </u>			1」以手来レビュー推進	アームの別兄							
	- 外	国人技能実習	<b>習修了者が適切に就労で</b> る	るよう、確実な管理体制を	構築・運営し、効	果的な事業の執行に努めるべき	<b>5</b> .					
			所見を	踏まえた改善点/概算要	求における反	映状況						
	_				_							
				115. da								
				備考								
			EU EU	連する過去のレビューシ	ノートの主業器	号						
	平成	23年		平成24年	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	平成25年	-					



		A.			E.	
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		B.			F.	l .
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
			(17311)			(17311)
費目・使途						
(「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)						
の双方で実情が分かるように記						
載)	計		0	計		0
		C.			G.	
	費目	使 途	金額	費 目	使 途	金額
	費目	T	金額(百万円)	費目	T	金額(百万円)
	費目	T	金額(百万円)	費目	T	金額(百万円)
	費目	T	金額(百万円)	費目	T	金額(百万円)
	費目	T	金額(百万円)	費目	T	金額(百万円)
	費目	T	金額(百万円)	費目	T	金額(百万円)
	費目	T	金額(百万円)	費目	T	金額(百万円)
	費目	T	金額(百万円)	費目	T	金額(百万円)
		T			T	
	費目	使 途	金額(百万円)		使 途	金額(百万円)
		T	0		T	0
	<del>ā†</del>	使 途 D.		計	使 途 H.	
	<del>ā†</del>	使 途 D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	使 途 D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	使 途 D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	使 途 D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	使 途 D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	使 途 D.	0	計	使 途 H.	0
	<del>ā†</del>	使 途 D.	0	計	使 途 H.	0

# 支出先上位10者リスト

A.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.

 支出先
 業務概要

 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1

 2

 3

 4

 5

 6

 7

 8

 9

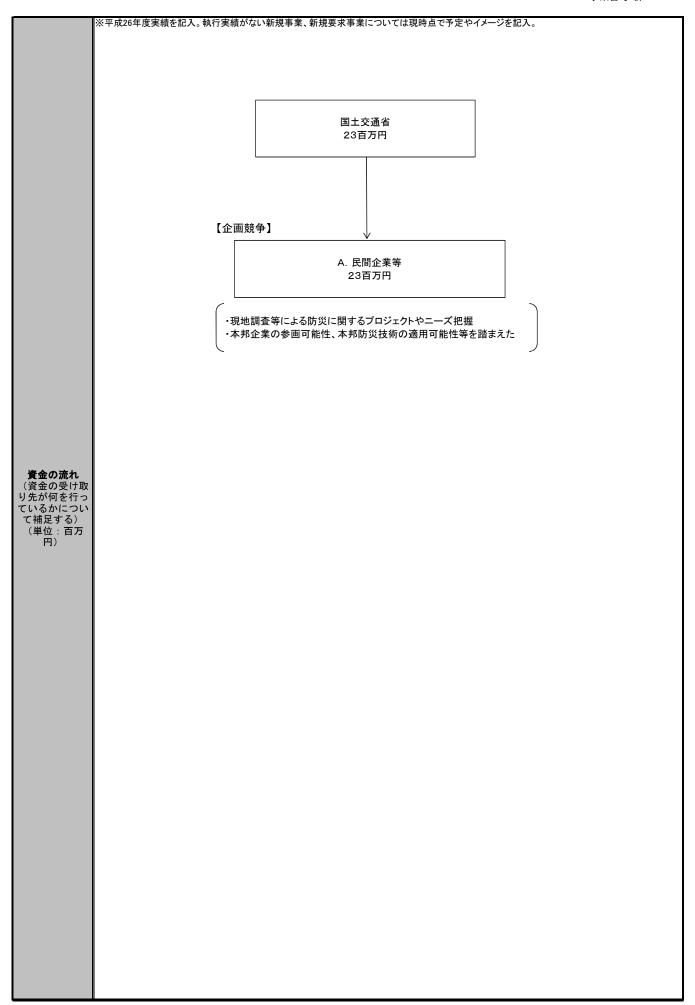
 10

事業番号

新27-018

							A		M 4		争未留			所Z/−UI	
						平成26	年?	<b>亍政事</b>	業レビ	ューシー	<u> </u>	(国:	<u>土交</u> :	通省)	
事業	名	7	k関連分野(	の防災協働対話	推進の	ための調査検討経済	費	担当部	部局庁	水管3	理·国土保全局		作	成責任	者
事業開 終了(予定			平成	27年度~平原	<b>戈29年</b>	度(予定)		担当	課室	河川	計画課国際室		室長	天野	雄介
会計	区分			一般	会計			政策・	施策名		害による被害の軽減 :砂災害の防止・減		する		
<b>根拠</b> 流 (具体 条項も	的な			-	•			関係する通知	る計画、 印等		インフラシステム			)	
事業の	<b>)目的</b> 「姿を簡 「程度以										間協力関係を強化 た防災に関する技				収組を通
事業 <b>4</b> (5行程度 別添す	度以内。	ングの	検討を行(		災協賃	助対話に係るワーク					技術の適用可能性 ・した最適な政策や				
実施ス	<b>実施方法</b> □直接実施 ■委託·請負							□負担	口交	付 口貸	付 口その	り他			
						23年度		24年度		25年度	26年	度		27年度	要求
			当初予算											23	
			補:	正予算											
		予算	前年度	から繰越し											
予算額 執行		の状況	翌年度	[へ繰越し											
	(単位:百万円)		予	備費等											
				計										23	
			執行	額									_		
			執行率	(%)											
				成果	指標				単位	23年度	24年度	25年	度	目(	標値年度)
成果目標					た防災	に関する技術・知	見の	成果実績	-	-	-	-			—
果実		(防災	に関するニ		のマッチングを行い、政策や技 ールすることを実施するもので 艾果実績を定めて実施するとい			目標値	_	-	_	_			_
		あり、	定量的な成	は果指標及び成				達成度	%	-	_	_			_
		つ性真	のものでは	活動	指標				単位	23年度	24年度	25年	F度	26年度	活動見込
活動指標	<b>Z</b> 續							活動実績	件	-	-	-			-
(アウト:	フット)	防災協	協働対話ワ	一クショップ等	におけ	る技術提案の数		当初見込み	件	-	_	-			-
				算出	根拠				単位	23年度	24年度	25年	度	26年	度見込
単位当コス			頁÷防災共	動対話ワーク	ショップ	プ等における技術!	是案の	単位当たりコスト	百万円	-	-	24年度 25年度 26年度		-	
		数						計算式	百万円/件	-	-	-			-
平	<b>建</b>	目		26年度当初	予算	27年度要求				Ī	上な増減理由				
水 2 6 · 2 7 年度予	害·土砂災	害対策	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			22.6	「 <sub>兼</sub>	新しい日本	のための	優先推進課題	枠」23百万円				
百年															
円及															
算 内															
訳		<b>=</b> ∔		1 _		22.6	1								

	事業所管部局による点検・改善事業所管部局による点検・改善											
			項目			評価	評価に関す					
国必費	広く国民の二	ニーズがある	か。国費を投入しなければ事	事業目的が達成できない	<b>いのか</b> 。	0	我が国の優れた防災技術の展 弱性を改善していくことは世界	経済の発展・安定化に貢				
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業なの	<b>のか</b> 。		0	献し、日本のプレゼンス向上に 策定・推進等は国の責務であり					
性入の	明確な政策 なっているか		標)の達成手段として位置付	けられ、優先度の高い	事業と	0	等の行政機関の防災に関する 困難である。					
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当か	١,		-						
事	受益者との	負担関係は妥	当であるか。			-						
業の	単位当たり	コストの水準に	は妥当か。			-	_					
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	いているか。		-						
性	費目・使途が	が事業目的に	即し真に必要なものに限定	されているか。		-						
			の理由は妥当か。(理由をも			-						
			・手段・方法等が考えられる <sup>」</sup> できているか。	場合、それと比較してより	り効果的	-						
の有	活動実績は	見込みに見る	合ったものであるか。			-	-					
効性	整備された放	施設や成果物	りは十分に活用されているか	10		-						
			他部局・他府省等と適切な行容を各事業の右に記載)	役割分担を行っているか	١,	-						
重複	事業番号	7兵体的な内	類似事業名	所管府省•	·部局名							
排除							-					
, .												
点検・	点検結果	ための経費 より、新興国	であり、広く国民のニーズが	あり、優先度が高い事業 ヒ、経済社会の発展等へ	業である。ネ ヽの貢献に	ト施策をi	れた「インフラシステム輸出戦略 通じて、新興国等における防災: とともに、日本の優れた防災技	カ向上を促進することに				
改善結	改善の											
粗果	方向性				_							
				外部有識者(	の所見							
				-								
				/	<u> </u>	~=						
	<u> </u>			行政事業レビュー推進	筐チーム(	りかえ						
	- 我	が国の優れた	こ防災技術等の輸出を促進	する観点から優先度の高	高い事業で	あり、効	果的な施策として効率的に執行	できるよう努めるべき。				
	·		所見を踏	沓まえた改善点/概算	要求にお	ける反映	快状況					
	-				_							
				## <del>#</del>								
				備考								
			関注	車する過去のレビュー	シートの	事業番	<del>-</del>					
$ \angle $	平成	23年	-	平成24年		-	平成25年	-				



	A.			E.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	計		0	計		0		
	В.			F.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」に								
(「資金の流れ」に おいてブロックご								
とに最大の金額 が支出されている								
に見金の流れ引に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記								
の双方で実情が 分かるように記								
載)	計		0	 計		0		
		C.			G.			
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)		
			(1/3/3/			(17317)		
	計		0	計		0		
		D.			H.	,		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
			\			\ <b>_</b> \ <b>_</b> \ <b>_</b> \ <b>_</b> \		
	計		0	計		0		

## 支出先上位10者リスト A.

Α.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9				·	
10					

 B.
 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 (百万円)
 入札者数 落札率

 2
 (百万円)
 人札者数 落札率

 3
 (日万円)
 人札者数 落札率

 4
 (日万円)
 人札者数 落札率

 5
 (日万円)
 人札者数 落札率

 6
 (日万円)
 (日万円)

 7
 (日万円)
 (日万円)

 8
 (日万円)
 (日万円)

 9
 (日万円)
 (日万円)

 10
 (日万円)
 (日万円)